

海外特別研究員 平成23年度中採用者一覧

生物学 69名

平成24年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
1	22	池田(福森)香代子	イケダ(フクモリ)カヨコ	京都大学	生態学研究センター	COE研究員	基礎生物学	生態・環境	捕食者多様性が湖沼生態系の体サイズ構造と機能安定性に与える影響の実験的検証	米国	テキサス大学
2	22	石橋 豊隆	イシハシトヨカ	カリフォルニア大学バークレー校		ポスドク	ナノ・マイクロ科学	ナノ材料・ナノバイオサイエンス	ヌクレオソーム構造における転写制御機構の1分子解析	米国	カリフォルニア大学バークレー校
3	22	岩瀬 茂樹	イワセ シゲキ	ハーバード大学	医学部病理学分野	ポスドク	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	ヒストンメチル化制御とX連鎖性精神遅滞の発症メカニズムに関する研究	米国	ハーバード大学医学部
4	22	植木 紀子	ウエキ ノリコ	ビーレフェルト大学		ポスドク	生物科学	進化生物学	ボルボックス科緑藻の走光性の進化:改良法による機能欠損変異体作製と遺伝子機能解析	ドイツ	ビーレフェルト大学
5	22	梅津 大輝	ウメツ ダイキ	マックスプランク研究所		ポスドク	生物科学	発生生物学	生物の組織作りの力学的解析と分子メカニズムの解明	ドイツ	マックスプランク分子細胞生物学・遺伝学研究所
6	22	太田 信哉	オオタ シンヤ	エジンバラ大学	ウェルカム財団細胞生物学センター	ポスドク	生物科学	細胞生物学	多次元プロテオミクスによるセントロメア構造解析と新規セントロメア蛋白質の機能解析	英国	エジンバラ大学
7	22	大西 啓介	オオニシ ケイスケ	東京大学	分子細胞生物学研究所	博士研究員	生物科学	細胞生物学	Wntシグナルによるaxon guidance / turningの制御機構の解析	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
8	22	岡部 泰賢	オカベ ヤスタカ	エール大学		ポスドク	生物科学	細胞生物学	組織マクロファージ多様性の分子機構	米国	エール大学
9	22	片山 圭一	カタヤマ ケイイチ	独立行政法人理化学研究所		特任研究員	神経科学	神経・筋肉生理学	マウス脊髄における感覚-運動神経間の特異的シナプス形成機構の解明	米国	シンシナティ小児病院医療センター
10	22	栗原 志夫	クリハラ ユキオ	独立行政法人理化学研究所		特別研究員(理化学研究所)	基礎生物学	植物生理・分子	植物におけるRNA動態の解析	米国	ソーク生物学研究所
11	22	櫻井 雅之	サクライ マサユキ	(社)バイオ産業情報化コンソーシアム	研究開発本部機能性RNAプロジェクト	研究員	生物科学	分子生物学	ヒト・マウス内在性二本鎖RNAのA-to-I RNAエディティングによる発生・分化・ストレス応答時特異的な遺伝子発現制御機構の解明	米国	ウイスター研究所
12	22	篠田(小知和)裕美	シノダ(コチワ)ヒロミ	慶應義塾大学	大学院政策・メディア研究科	助教	ゲノム科学	応用ゲノム科学	細胞内代謝物質が誘導する寿命延長の分子メカニズム解明に向けた統合プロファイル解析	米国	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
13	22	島本 勇太	シマモト ユウタ	ロックフェラー大学	化学および細胞生物学研究室	ポスドク	生物科学	生物物理学	正確な染色体分配を司る張力依存的制御メカニズムの解明	米国	ロックフェラー大学
14	22	下條 雅文	シモジヨウ マサフミ	スクリプス研究所		ポスドク	神経科学	神経科学一般	哺乳動物中枢神経系における小胞輸送及び調節性分泌の制御機構	米国	スクリプス研究所
15	22	眞 昌寛	シン マサヒロ	独立行政法人理化学研究所	発生・再生総合研究センター 初期発生チーム	研究員	生物科学	発生生物学	ゼブラフィッシュの心臓血管発生におけるSbno遺伝子の機能解析	米国	マサチューセッツ医科大学
16	22	杉本 薫	スギモト カオル	カリフォルニア工科大学	生物	ポスドク	基礎生物学	植物生理・分子	植物器官再生現象の機構解析	英国	ケンブリッジ大学
17	22	高山 浩司	タカヤマ コウジ	千葉大学	理学(系)	特別研究員 PD	基礎生物学	生物多様性・分類	大洋島固有植物における向上進化と分岐進化の遺伝的背景の解明	オーストリア	ウィーン大学
18	22	辻村 太郎	ツジムラ タロウ	ヨーロッパ分子生物学研究所	発生生物学部門	ポスドク	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	異族遺伝子群BMP7-Ap2γ領域の染色体動態に起因する統括的転写調節機構の解析	ドイツ	ヨーロッパ分子生物学研究所
19	22	中山 慎之介	ナカヤマ シノスケ	テキサス大学	海洋科学	大学院生	基礎生物学	生態・環境	集団生活動物において個体が集団の意志決定に与える影響	英国	ケンブリッジ大学
20	22	野田口 理孝	ノダグチ ミチカ	京都大学	生命科学	研究員	基礎生物学	植物生理・分子	mRNAの篩管内長距離輸送を介した植物ホルモン・オーキシンの新たな作用機構の検討	米国	カリフォルニア大学デービス校

海外特別研究員 平成23年度中採用者一覧

生物学 69名

平成24年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
21	22	服部 素之	ハツリ モトユキ	東京大学	医科学研究所	特別研究員 PD	生物科学	構造生物化学	P2X受容体チャネルの構造・機能解析	米国	オレゴン健康科学大学
22	22	藤村 健	フジムラケン	東京大学	大学院総合文化研究科	大学院生	生物科学	細胞生物学	RNAプロセシングボディーの機能的な多様性についての研究	米国	ハーバード医科大学
23	22	牧野 崇司	マキノ タカシ	東北大学	生命科学研究所	研究員	基礎生物学	生態・環境	学習が生物間相互作用を変える:送粉動物の行動変化がもたらす花の形質進化	カナダ	トロント大学
24	22	村本 哲哉	ムラモト テツヤ	英国ダンディー大学	生命科学研究所	ポスドク	生物科学	細胞生物学	ライブセルイメージングを用いたエピジェネティックな継承の解析	英国	英国ダンディー大学
25	22	谷内江 望	ヤチエ ノゾム	慶應義塾大学	環境情報学部	特別研究員 PD	情報学	生体生命情報学	マルチオミクスデータによる細胞内リン酸化反応ネットワークのインシリコ再構成	カナダ	トロント大学
26	22	山中 直岐	ヤマナカ ナオキ	ミネソタ大学		ポスドク	生物科学	発生生物学	トランスポーターを介した昆虫ステロイドホルモン分泌調節機構の解析	米国	ミネソタ大学
27	22	渡邊 忠由	ワタナベ タダヨシ	カリフォルニア大学サンフランシスコ校	Department of Surgery and Anatomy	ポスドク	生物科学	発生生物学	3次元生体内において動脈と静脈のパターンを調節するメカニズム	米国	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
28	23	朝比奈 健太	アサヒナ ケンタ	カリフォルニア工科大学	生物	ポスドク	基礎生物学	動物生理・行動	ショウジョウバエの攻撃行動を制御する遺伝子群及び神経回路の解析	米国	カリフォルニア工科大学
29	23	天野 達也	アマノ タツヤ	東京大学	農学生命科学	特任研究員	資源保全学	資源保全学	全球レベルでの生物絶滅リスク:決定因子の地域差および予測可能性の検	英国	ケンブリッジ大学
30	23	荒磯 裕平	アライ ユウヘイ	東京工業大学	生命理工学研究科	大学院生	生物科学	構造生物化学	高等真核生物の多機能性アミノアシルtRNA合成酵素複合体の構造・機能研究	フランス	ストラスブール大学
31	23	池内 与志穂	イケウチ ヨシホ	ハーバード大学		ポスドク	神経科学	神経科学一般	ユビキチンリガーゼCdc20-APCによる樹上突起形成の制御機構	米国	ハーバード大学医学部
32	23	井田 崇	イダ タカシ	北海道大学	大学院地球環境科学研究科	研究員	基礎生物学	生態・環境	虫媒花植物の花粉制限と資源利用戦略の季節変動と群集間比較	カナダ	カルガリー大学
33	23	市島 洋介	イチジマ ヨウスケ	シンシナティ大学			生物科学	発生生物学	新規に同定したエピジェネティック因子の精子形成期における機能解析	米国	シンシナティ大学
34	23	井上 大悟	イノウエ ダイゴ	ハイデルベルク大学			生物科学	生物科学	Wnt経路を介した新規中心体因子SSX2IP1による網膜幹細胞維持機構の解析	ドイツ	ハイデルベルク大学
35	23	井上 仁志	イノウエ ヒトシ	マサチューセッツ大学	生化学・分子生物学部	ポスドク	基礎生物学	植物分子生物・生理学	色素体分化におけるTOC-TIC蛋白質輸送複合体の機能解析	米国	マサチューセッツ大学
36	23	入江 貴博	イリエ タカヒロ	琉球大学	熱帯生物圏研究センター	特別研究員	基礎生物学	生態・環境	海水の温度上昇と酸性化に対する生活史の進化的応答:ESPモデルを用いた理論的研究	米国	スタンフォード大学
37	23	大塚 正太郎	オオツカ ショウタロウ	京都大学	生命科学	大学院生	生物科学	機能生物化学	核膜孔複合体の形成機構と輸送機能の相関解明のための一分子解析	ドイツ	欧州分子生物学研究所
38	23	岡本 昌憲	オカモト マサノリ	国立大学法人岡山大学	資源植物科学研究科	特別研究員	基礎生物学	植物分子生物・生理学	種子休眠と発芽に関する化学遺伝学的手法による解析	米国	カリフォルニア大学リバーサイド校
39	23	押森 直木	オシモリ ナオキ	ロックフェラー大学		ポスドク	生物科学	細胞生物学	TGFβによる細胞増殖と細胞遊走の新たな制御機構の解明	米国	ロックフェラー大学
40	23	川島(竹本) 愛	カワシマ(タケモト) アイ	筑波大学	生命環境科学研究科	特別研究員	生物科学	細胞生物学	染色体構築因子コンデンシンの間期における機能解析	米国	ロックフェラー大学
41	23	古藤 日子	コウ アキコ	東京大学	大学院薬学系研究科	特任研究員	神経科学	神経科学一般	同種間コミュニケーションが社会性行動を規定するメカニズムの解明	スイス	ローザンヌ大学
42	23	齋尾 智英	サイオトモヒデア	北海道大学	大学院生命科学	大学院生	生物科学	構造生物化学	生体膜を介したタンパク質輸送機構解明へ向けたNMR構造生物学	米国	ラトガース大学

海外特別研究員 平成23年度中採用者一覧

生物学 69名

平成24年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
43	23	佐藤 敦子	サウアツコ	沖縄科学技術研究基盤整備機構	マリゲノミクスユニット	研究員	生物科学	進化生物学	環境にตอบสนองした発生における緩衝作用の脊索動物進化過程における役割の解明	英国	オックスフォード大学
44	23	柴田 幹大	シハタ ミキヒロ	金沢大学		特別研究員SPD	生物科学	生物物理学	高速原子間力顕微鏡を用いた神経細胞シナプスの実空間、実時間イメージング	米国	デューク大学メディカルセンター
45	23	曾我部 正彰	ソカベ マサアキ	カリフォルニア大学デービス校		ポスドク	生物科学	構造生物化学	ヒト翻訳開始tRNA運搬複合体のクライオ電子顕微鏡構造解析	米国	カリフォルニア大学デービス校
46	23	大學 保一	ダイガク ヤスカズ	サセックス大学	ゲノム制御研究所	ポスドク	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	分裂酵母における1つの複製フォークからゲノムレベルでのDNA損傷乗越え機構の制御	英国	サセックス大学
47	23	田村 康	タムラ ヤスシ	ジョーンズホプキンス大学		ポスドク	生物科学	細胞生物学	ミトコンドリアを介したリン脂質生合成経路の解析	米国	ジョーンズホプキンス大学
48	23	出嶋 克史	デシマ カツミ	ミネソタ大学			生物科学	機能生物化学	ヘパラン硫酸を介した細胞極性調節機構	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
49	23	土岐田 昌和	トキタ マサヨシ	筑波大学	生命環境科学	助教	基礎生物学	生物多様性・分類	ダーウィンフィンチ類における頭部形態多様化の解析	米国	ハーバード大学
50	23	豊田 正嗣	トヨタ マサツグ	奈良先端科学技術大学院大学	バイオサイエンス	特別研究員	基礎生物学	植物分子生物・生理学	遠心蛍光顕微鏡およびクモ毒を用いた植物のメカトランスダクション機構の研究	米国	ウイスコンシン大学
51	23	中村 彰良	ナカムラ アキヨシ	北海道大学	先端生命科学	博士研究員	生物科学	構造生物化学	ピロリ菌由来アミノアシルtRNA間接合成経路の分子機構	米国	エール大学
52	23	中村 修平	ナカムラ シュウヘイ	自然科学研究機構	基礎生物学研究所	非常勤研究員	基礎生物学	形態・構造	線虫および魚類を用いた生殖細胞による寿命調節機構の解明	ドイツ	マックスプランク加齢生物学研究所
53	23	中山 卓郎	ナカヤマ タクロウ	独立行政法人国立環境研究所		研究員	生物科学	進化生物学	新奇光合成オルガネラを持つ有殻アメーバを用いた一次共生分子機構の解明	カナダ	ダルハウジー大学
54	23	林 眞理	ハヤシ マコト	ソーク研究所	分子細胞生物学研究室	ポスドク	生物科学	細胞生物学	M期停止細胞におけるテロメア脱保護機構の解析	米国	ソーク研究所
55	23	原 昌稔	ハラ マサトシ	東京工業大学	生命理工学研究科	研究員	生物科学	細胞生物学	ショウジョウバエ受精卵におけるサイクリンB mRNA翻訳調節機構	米国	マサチューセッツ工科大学
56	23	藤島 皓介	フジシマ コウスケ				ゲノム科学	基礎ゲノム科学	単一細胞ゲノム解析による未培養古細菌群における遺伝子進化の解明	米国	アメリカ航空宇宙局 エイムズ研究センター
57	23	藤田 尚信	フジタ ナオノブ	大阪大学	医学(系)	助教	生物科学	細胞生物学	小胞体を介さない非典型的タンパク質分泌経路の包括的解析	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
58	23	細 将貴	ホソ マサキ	東北大学	生命科学	特別研究員PD	基礎生物学	生態・環境	左右非対称性の共進化: 究極要因と至近要因の解明	オランダ	ライデン自然史博物館
59	23	本庄 賢	ホンジョウ ケン	デューク大学	医学センター・麻酔科	ポスドク	神経科学	神経・筋肉生理学	ショウジョウバエにおける哺乳類との間で保存された侵害受容抑制シグナル分子の解析	米国	デューク大学
60	23	松本 英之	マツモト ヒデアキ	ハーバード大学	分子細胞生物学科	ポスドク	神経科学	神経科学一般	オプトジェネティクスを用いた、意思決定に関わる線条体神経回路の解析	米国	ハーバード大学
61	23	丸山 真一朗	マルヤマ シンイチロウ	東京大学	大学院理学系研究科	特別研究員	基礎生物学	形態・構造	極小真核ゲノムの自立性維持とオルガネラとの協同的分配に関わる染色体構造因子の解明	カナダ	ダルハウジー大学
62	23	宮岡 佑一郎	ミヤオカ ユウイチロウ	東京大学	分子細胞生物学研究所	助教	生物科学	発生生物学	リボソームの特異化による選択的mRNA翻訳制御: その分子機構と発生における意義	米国	カリフォルニア州立大学 サンフランシスコ校

海外特別研究員 平成23年度中採用者一覧

生物学 69名

平成24年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
63	23	宮脇 香織	ミヤワキ カオリ	独立行政法人科学技術振興機構		研究員	基礎生物学	植物分子生物・生理学	植物の幹細胞維持機構におけるエピジェネティクス制御の細胞レベルでの解析	米国	カリフォルニア大学リバーサイド校
64	23	村山 泰斗	ムラヤマ ヤスト	東京工業大学	生命理工学	博士研究員	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	試験管内再構成系による姉妹染色体接着形成メカニズムの解析	英国	英国癌研究基金研究所
65	23	八木沢 芙美	ヤキ'サワ フミ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	生物科学	ポスドク	基礎生物学	形態・構造	小胞体ストレスを起点とする細胞周期制御機構ERSUの解明	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
66	23	山中(はが)紗智子	ヤマナカ(ハガ)サチコ	東京大学	農学生命科学研究科	特任研究員	神経科学	神経・筋肉生理学	マウス鋤鼻器官を介した社会的シグナルを認識する神経回路の解析	米国	ストローク医学研究所
67	23	山野 晃史	ヤマノ コウジ	名古屋大学	大学院理学研究科	研究員	生物科学	構造生物化学	パーキンソン病に関わるミトコンドリア品質管理機構の再構築	米国	米国国立衛生研究所
68	23	吉田 祐樹	ヨシダ ユウキ	ミシガン州立大学	MSU-DOE Plant Research Laboratory	ポスドク	基礎生物学	植物分子生物・生理学	植物の傷害応答において器官間・細胞間相互作用を仲介するシグナル分子の解析	米国	ミシガン州立大学
69	23	米原 圭祐	ヨネハラ ケイスケ	フリードリッヒ・ミーシャー生物医学研究所			脳神経科学	神経科学一般	遺伝学とトランスシナプス標識法を用いた運動感受性網膜回路の機能及び機能不全の解析	スイス	フリードリッヒ・ミーシャー生物医学研究所